

FastLane® Kitご使用上の注意

以下のFastLane製品について、注意点をお知らせ致します。

FastLane Cell SYBR Green Kit (Cat. no. 216213)

FastLane Cell Probe Kit (Cat. no. 216413)

FastLane Cell Multiplex Kit (Cat. no. 216513)

FastLane Cell Multiplex NR Kit (Cat. no. 216713)

実験を始める前の準備事項

- 2.5 μ l の Buffer FCPL を Buffer FCPL に添加後よく混和し、2~8°C で保存します。2~8°C にてキットの有効期限 (Part 2 の内蓋に記載) まで安定です。
- RNase フリー水 750 μ l を凍結乾燥した gDNA Wipeout Buffer 2 に添加し、バイアルを静かに転倒混和し、分注して-20°C で保存します。-20°C にて、キットの有効期限 (Part 2 の内蓋に記載) まで安定です。

操作方法での注意

- ステップ 7 ; 96 ウェルプレート of ウェル当たり Cell Processing Mix 50 μ l を添加する室温 (15~25°C) で 5 分間インキュベートする。

注 : Cell Processing Mix 添加後、ピペッティング等でのミックスは行なわないでください。gDNA のコンタミネーションなどが起きる場合があります。

Trademarks : QIAGEN®, FastLane® (QIAGEN Group).

ご不明な点がございましたら、弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。

Tel : 03-6890-7300, FAX : 03-5547-0818, E-mail : techservice-jp@qiagen.com

